

広
報

かさま

2017
(平成29年)

4

No.133

平成29年度 施政方針	2
平成29年度 重要事務事業	2
平成29年度 予算	8
いなだこども園がオープン	10
ゴールデンウィークのごみ収集、 し尿汲み取り・浄化槽清掃について	11
平成28年度 笠間市表彰	12
軽自動車税について	14
平成29年4月1日笠間市人事	22
第17代かさま観光大使決定	23



〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL.0296-77-1101/FAX.0296-78-0612
TEL.0299-37-6611 (岩間地域)
URL▶<http://www.city.kasama.lg.jp/>
E-mail▶info@city.kasama.lg.jp

愛宕山の桜

平成29年度施政方針

我が国の人口は2008年をピークに減少局面に入っており、笠間市においても、合併時から約5,200人ほど減少している状況にあり、人口減少・少子高齢化の進展は深刻な状況です。

このことから、平成27年10月に「笠間市創生総合戦略」を策定し、人口減少の抑制と自律的な都市の確立に向けた取組みを進めてまいりました。人口減少時代であっても、知恵を出し、笠間の資源を活かし、あらゆる課題に果敢に挑戦し、活力ある笠間づくりを目指して市政運営にまい進していきます。

平成29年度から、人口減少時代への新たな挑戦として、本市の目指す将来像を「文化交流都市 笠間〜未来への挑戦〜」と定め、「安全・安心で快適な質の高い生活ができるまちづくり」「多様な産業が育ち、成長する活力あるまちづくり」「人が集い、賑わう、多様な魅力あるまちづくり」の3つを新たなまちづくりの基本方針として掲げた「笠間市第2次総合計画」による新たなまちづくりのための取組みをスタートさせます。平成29年度は、また、「笠間ブランドの確立に向けたひと・まち・もの(産業)づくり」を重点課題に位置付け、産業の活性化、少子化対策、教育の充実などを中心としながら、強みを伸ばし、地域の資源を活かした取組みをつなぐことをテーマとして各種事業に取り組んでいきます。

重点課題と重要事務事業の概要

● 重点課題の取組み ●

ひと 結婚、子育て、働く、学ぶことへの希望の実現

国全体の構造的な課題である人口減少、少子化・高齢化という現状が、将来に対する不安とならないように、結婚から子育てまでの支援強化をはじめとし、学力とスポーツ双方における特色ある学校教育の展開、実践的な技能等の習得支援、大学等との連携による生涯学習の推進や地域活動の活性化策などについて、地域経済対策および拠点整備等とも連携した包括的な取組みを推進します。

まち 市民および経済活動を活性化する
基盤整備と活用の推進

まちのイメージ向上につながる整備をはじめ、既存施設や未利用地等の積極的な活用策の推進、持続性にもつながる都市施設の活用における地域での協働の仕組みの検討などについて、市民の学びや地域活性化に資する活動の促進といった人材育成施策および地域経済対策と連携した包括的な取組みを推進します。

もの 地域の特性を活かした
産業の成長促進

企業誘致の推進をはじめとし、挑戦する市内企業および事業所等の支援強化を図るとともに、農業、観光といった強みを伸ばす取組みの推進などについて、人材育成や拠点整備等とも連携した包括的な取組みを推進します。

重要事務事業(98事業)

都市基盤

拠点・市街地整備

もの 畜産試験場跡地活用促進事業 拡充 7,949千円

畜産試験場跡地の一部(市有地・国有地部分)を活用し、市民の憩いの場となる多目的広場の整備に向けた計画の策定等を推進します。

もの 笠間稲荷周辺まちづくり事業 388,238千円

旧井筒屋本館を交流拠点とした笠間稲荷周辺の賑わいを創出するため、本館整備にあわせて広場などの周辺整備を実施します。

木造住宅耐震化推進事業

新規 5,508千円
旧耐震基準の建築物の耐震化率を向上させるため、木造住宅耐震診断士の派遣を行います。また、耐震改修促進計画の策定を行います。

宅地耐震化推進事業

新規 5,724千円
阪神大震災や新潟中越地震で崩落があった大規模盛土について、市内においても変動予測を行い、「大規模造成盛土マップ」を作成し、市民への周知を図ります。

強みを伸ばし、つなぐ

笠間ブランドの確立に向けたひと・まち・もの(産業)づくり

公共交通

**デマンドタクシーかさま
運行事業** **まち** 69,276千円

乗り合いタクシーを運行することで、公共交通空白地域の解消や、交通弱者の方々の日常生活の移動を支援します。

空家・空地対策

空家政策推進事業 **まち** 21,917千円

平成28年度に策定した「笠間市空家等対策計画」に基づき、空家等の適正管理・空家バンク制度を推進します。また、空家等に対する相談や問題解決に早急に対応するため、専門スタッフとして空家コーディネーターを配置します。

道路・河川

幹線道路整備事業

拡充 778,822千円

市内幹線道路（来栖本戸線・南友部平町線・笠間小原線・市道（笠）2111号線・市道（笠）3592号線・市道（友）1級11号線・市道（友）2級5号線）の交通利便性を高めるため、早期完成を目指し整備を推進します。

狭あい道路整備促進事業

まち **拡充** 88,533千円

市内の生活道路で幅員が狭い道路の拡幅整備を行います。【(友)3206号線、(岩)西277号線】

道路維持事業（補修工事等）

144,461千円

地区要望に対応した道水路の維持並びに整備工事をするともに、パトロールにより発見した不良箇所の修繕工事を実

施します。

橋梁長寿命化修繕事業

新規 15,450千円

橋梁定期点検において、早期措置段階判定となった、市内の3橋梁について修繕設計・工事を実施します。
【南小泉地内1橋、上郷地内2橋】

公園・緑地

北山公園管理事業

もの **拡充** 19,006千円

新たな交流人口の増加を図るため、北山公園のバーベキュー場およびキャンプ場をリニューアルオープンします。

上水道

水道事業料金徴収等の包括的業務委託

拡充 82,668千円

水道料金徴収等業務の民間委託に、新たな業務項目を追加し、さらなる経費削減と水道事業経営の効率化を目指します。

水道施設等整備事業

153,531千円

安心安全な飲料水を供給するため、石綿管および鉛製給水管の布設替を実施するとともに漏水修繕の早期対応に努めます。

生活排水

下水道施設長寿命化計画推進事業

305,110千円

下水道長寿命化計画に基づき、供用開始後23年を経過した「下市毛ポンプ場」の機械、電気設備の改修工事を実施します。

下水道事業における地方公営企業法適用準備事業

拡充 42,830千円

下水道事業の公営企業化に向けて、今年度は固定資産調査・評価を実施します。

公共下水道・農業集落排水・合併浄化槽整備事業

まち 795,773千円

公共下水道施設と農業集落排水施設の整備を進めます。また環境保全へ向けて公共下水道や農業集落排水への接続を推進し、事業区域外においては単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への入替を促進します。

生活環境

消防・救急

消防体制充実強化事業

拡充 157,717千円

消防体制の充実および強化のために、水槽付ポンプ自動車・ポンプ自動車の更新を行います。また、県央地区の消防広域化を図ります。

救急高度化推進事業

1,246千円

高度化する救急業務への対応として、医療機関等での教育・研修を行い職員の知識や技術の向上を図るとともに、新たな救急資器材を整備するなど救急体制の強化を図ります。

防犯

防犯活動の推進

2,322千円

防犯連絡員や防犯ボランティアと連携して、パトロールや身守りなど、地域ぐるみの防犯体制の強化を図ります。

防犯施設整備事業

6,400千円

市民の安心と安全を確保するため、まちなかの主要箇所に防犯カメラ20基を設置します。また、行政区が設置する防犯灯の費用の一部を助成します。

交通安全

交通安全活動推進事業

1,003千円

交通安全運動を中心とし交通安全活動を関係機関、交通ボランティア等と連携して行い、交通事故の撲滅を目指します。

環境保全・公害防止

環境基本計画推進事業

957千円

地域の豊かな自然を後世に継承するとともに、快適で住みよい環境を形成するため市民・事業者・市が協働して、第2次環境基本計画に基づく施策を推進します。

廃棄物対策

一般廃棄物処理基本計画策定事業

4,422千円

ごみの減量化や再資源化など、市の一般廃棄物（ごみ・し尿）処理の基本方針を定める「笠間市一般廃棄物処理基本計画」を改定し、一般廃棄物の適正処理を図ります。

健康・福祉

子ども・子育て支援

ひと **かさまこども園**
いなだこども園運営管理事業

拡充 1,522,269千円

きめ細やかな幼児教育・保育サービスを提供するため、平成28年4月に開園の「かさまこども園」および、平成29年4月開園の「いなだこども園」の運営を行います。

ひと **赤ちゃん・ほっとールーム**
事業

新規 1,087千円

授乳室やおむつ替えコーナーを設置している市内の施設を、「子育て応援施設」として認定しPRします。また、認定した施設にのぼり旗を設置するほか、イベント時に会場で使用するテントやおむつ交換台を貸し出します。

ひと **地域医療センターかさま**
病児保育事業

新規 2,679千円

平成30年4月に開設する「地域医療センターかさま」内に、子どもが病気の時に、自宅での保育が困難な場合に利用できる、病児保育室を開設するための準備を行います。

ひと **かまこども園内の病後児**
保育事業

拡充 2,955千円

病気やけがの回復期にあり、集団または家庭での保育が困難な場合、専用の部屋で一時的に預かり保育します。

ひと **地域子育て支援拠点事業**

8,700千円

子育て家庭の親と子どもが気軽に集い、相互に交流を図ることができ、場を提供するため、子育て支援センター「みつばち」「くりのこ」「かんがるー」を運営します。

ひと **児童クラブ整備事業**

34,588千円

友部第二小学校に定員40名の児童クラブ室を整備します。

ひと **予防接種事業**
(小児インフルエンザ予防接種)

拡充 1,568,399千円

子どものインフルエンザ予防・蔓延防止や、保護者の経済的負担の軽減を図るため、市内の満1歳から中学3年生までを対象とし、インフルエンザの予防接種を行う際の助成をします。

ひと **子育て世代包括支援センター**
事業

3,747千円

安心して子育てできる環境づくりを目的とした子育て世代の総合相談窓口です。特に妊娠期から産後間もない時期の支援として、母乳相談や個別サポート、産後ケアなどを継続します。

ひと **保健・医療**

ひと **各種検診推進事業**

67,857千円

生活習慣病の予防と疾病の早期発見のため、がん検診等の健康診査を実施するとともに、受診率の向上を図ります。

ひと **がん検診推進事業**

174千円

がん予防および早期発見のため、一定

年齢の方に対し、個別の受診推奨を行い、受診率の向上を図ります。

ひと **食育・歯科保健推進事業**

新規 262千円

食育・むし歯予防対策の推進のため、市内の保育所(園)、幼稚園、認定こども園および小・中学校への普及啓発を図ります。さらには、要介護者の効果的な口腔衛生管理のため、介護福祉施設等の職員向けに口腔ケア研修会を行います。

まち **地域医療センターかさま整備事業**

拡充 1,366,777千円

平成30年4月に開設する「地域医療センターかさま」の建設工事を行います。平成28年度からの継続工事となります。

ひと **市立病院の在宅医療拡充事業**

拡充 18,010千円

筑波大学病院から指導医を受け入れ、地域医療を担う医師を育成するとともに、安定的な医師の確保を図ることで地域医療の充実を推進します。また、居宅介護支援事業所「ケアプランセンターかさま」を開設し、在宅医療体制を整備します。

ひと **社会保障**

ひと **特定健康診査等事業**

53,830千円

生活習慣病の予防に重点を置いた特定健康診査・特定保健指導の積極的な受診を促します。

ひと **国保健康づくり推進事業**

18,250千円

国保健康保険加入者を対象に生活習慣病の予防に重点を置いた人間ドック・脳ドック費用の一部助成を実施し、受診率

の向上に努めます。

ひと **医療福祉費支給・自己負担金**
助成事業

541,326千円

基本となる県の制度をより拡充させた本市独自の制度に基づき、乳幼児・児童・生徒・妊産婦・ひとり親・重度心身障害者等の医療費負担の軽減を実施します。

ひと **後期高齢者健診事業**

16,095千円

後期高齢者医療の被保険者を対象に、健康保持と疾病の早期発見・早期治療のため、健康診査の積極的な受診を促すとともに、人間ドック・脳ドック費用の一部助成を実施し、受診率の向上に努めます。

ひと **地域福祉**

ひと **低所得者福祉事業**

25,414千円

働きたくても働けない、住む所がないなど、生活に困窮する方への支援として、一定期間、家賃相当額の支給や専門の支援員が、一人ひとりの状況に合わせて支援プランを作成し、他の専門機関と連携して解決に向けた支援を行います。また、生活保護の適正な実施を目的として、レセプトの点検、医療要否意見書の審査、扶養義務者および関係機関の調査等を実施します。

ひと **障害者福祉**

ひと **障害者地域生活支援事業**

67,560千円

障害のある方が、住み慣れた地域で自立した日常生活または、社会生活を営むことができるよう、相談支援や日常生活用具の給付などの障害福祉サービス等により障害者を支援します。

高齢者福祉

在宅医療・介護連携推進事業
1,934千円

医療と介護の連携を強化し、多職種が連携して地域の高齢者を支える仕組みとして、地域包括ケアネットワークや介護健診ネットワークシステムを運用します。

認知症地域支援推進事業
994千円

認知症の早期発見・早期対応による認知症ケアの体制の強化を図るため、医療機関や介護関係機関、地域の支援機関と連携し対応します。また、初期の段階で集中的にサポートを行う「認知症初期集中支援チーム」の活動を実施します。

産 業

企業誘致

企業誘致推進事業
506,607千円

企業立地の意向調査や立地促進PRを実施するとともに、「企業立地促進事業補助金」等の優遇制度を活用し、新たな企業誘致および既存企業を支援します。

雇用・労働環境

雇用対策事業
97千円

高校生および大学生等、既卒3年以内の方を対象として、市内企業における合同就職面接会を実施します。また、中高生および大学生を対象に、市役所へのインターンシップを受入れます。

笠間地区建設高等職業訓練校
支援事業
2,558千円

地域間競争に勝ち抜く活力ある産業の実現、雇用の安定、市民生活の向上等を図るために、職業訓練法人等が行う職業訓練に対し支援し、人材育成の取組みを推進します。

創業支援事業(ものづくり作家への創業助成等)
4,672千円

創業塾を開設し、創業希望者に対して支援を行います。また、ものづくり作家の創業を支援することにより、商工業の活性化を図ります。

観 光

愛宕山誘導看板整備事業
3,090千円

岩間駅から愛宕山への誘導看板を設置し、愛宕山への観光人口の増加を図り、賑わいを創出します。

筑波山地域ジオパーク推進事業
2,347千円

筑波山周辺地域の6市等で連携して、地質・自然環境・歴史文化といった地域資源を活かした「筑波山地域ジオパーク」の取組みを推進します。

第110回菊まつり事業
10,208千円

観光交流人口の増加に向けて、連絡協議会を中心とした新たな菊まつりイベントへの転換に取組み「第110回笠間の菊まつり」を実施します。

地場産品

いばらぎ伝統的工芸品産業
推進事業(地方創生推進交付金)
5,000千円

茨城県の伝統的工芸品産業(笠間焼・結城紬・真壁石灯籠)の振興を図るため、県・笠間市・結城市・桜川市が連携し、戦略的な市場開拓や新商品開発等の活動を展開します。

地場産業支援事業
(笠間焼・稲田みかげ石)
14,102千円

国の伝統的工芸品の認定を受けている笠間焼の担い手の育成や振興を図るため、住居の家賃や窯元等における研修費用等に対する支援や、稲田みかげ石の振興の支援をします。

農 林 業

担い手対策強化促進事業
5,958千円

農業後継者が技術習得するための研修経費の一部や、新規就農者の住宅家賃の一部を助成します。

鳥獣被害防止地域支援事業
1,964千円

近年増え続ける鳥獣被害に対して、電気柵や防護柵等の設置費用を助成します。また、一般市民の方を対象としたわな猟の免許取得の助成およびイノシシ捕獲の補助も実施します。

笠間の栗生産拡大事業
(地方創生応援税制)
4,051千円

遊休農地を借り、植栽・改植・剪定等をし、市の代表的な地場産品である

日本一の栗の産地づくり推進
事業(地方創生推進交付金)
19,735千円

日本有数の生産量がある「栗」という地域資源を生かし、「笠間にしかない・笠間らしい・体感できる」栗によるブランド化に向け、品質・商品・体制の3点の確立を図ります。

経営体育成基盤整備事業
6,186千円

将来の農業生産の担い手を育成し、地域農業の中心的役割となれるよう必要な区画整理や水路、農道等の整備を一体的に行う経営体育成基盤整備事業を推進します。

商 業

中小企業活動促進支援・金融
支援事業
89,680千円

円滑な資金調達により、事業者の負担軽減を図るため、市町村金融である自治金融・振興金融の利子補給および保証料補給を引き続き実施します。

買い物弱者支援事業
895千円

買い物環境の改善策検討のため、移動販売の実証事業を行います。

教育・文化

学校教育

英語教育強化推進事業

45,612千円

グローバル化に対応するため、市内の小中学校に英語指導手を配置し、英語教育の充実を図ります。また、英語の検定試験にかかる費用の一部を補助します。

学力向上支援事業

45,523千円

市内の小・中学校に「授業支援講師」を配置し、チーム・ティーチングにより、児童生徒の理解度や個人差に応じた学習指導を実施します。

スクールソーシャルワーカー配置事業

10,656千円

学校教育における諸問題に対応するために、関係機関と連携し、教育・福祉等の専門的な知識および技術を有するスクールソーシャルワーカーの相談体制の充実を図ります。

コミュニティ・スクール推進事業

330千円

開かれた学校づくりを目指して、地域と学校が連携・協力するコミュニティ・スクールの導入に向けた取組みを推進します。

寺子屋事業

6,689千円

市内の小学校5、6年生を対象として、土曜日に学びの機会や夏季特別講座を提供し、学力と学習意欲の向上を目指します。

特別支援教育指導専門員配置事業

新規

929千円

特別支援教育の教諭等に対する指導専門員を配置し、細やかな訪問指導・支援を行うていきます。

友部第二中学校校舎整備事業

11,816千円

建築後、30年を経過している中学校校舎の大規模改修およびトイレ改修工事の実施設計を行います。

義務教育学校の特色ある教育推進事業(みなみ学園のICT化)

新規

37,648千円

平成29年4月に開校した「みなみ学園義務教育学校」をモデル校として、タブレット端末やプロジェクト等を整備し、特色ある教育を推進します。

生涯学習

笠間公民館リニューアル事業

495,598千円

建築後、34年を経過する笠間公民館の大規模改修工事を実施します。平成28年度からの継続工事となります。

芸術・文化

笠間城跡保存整備調査事業

15,444千円

笠間城跡周辺について、地形図の作成や笠間城本丸跡の地中レーダー調査を行い、今後の発掘を効果的に行えるようにします。また、調査報告および講演会を開催します。

歴史展示コーナー整備事業

24,344千円

笠間の歴史に対する市民の理解を深

め、郷土愛の醸成を図るとともに、新たな笠間の魅力を発信する拠点として、旧井筒屋旅館の2階に歴史展示コーナーを整備します。

筑波海軍航空隊記念館整備事業(地方創生推進交付金)

新規

15,450千円

筑波海軍航空隊司令部庁舎は、国内でも数少ない戦争遺産であり、これまでに集まった貴重な資料の整理・分析を行うとともに、IT技術を活用して、映像パンフレットやVR映像を作成し、更なる情報発信を行うていきます。

時習館200周年記念事業

新規

1,814千円

笠間藩の藩校であった時習館が、200周年を迎えることを記念して、時習館に係る資料を収集・整理し、多くの方に当時の藩校の在り方や教え方、またその功績を正しく後世に伝えていくことを目的とし、笠間公民館を会場に特別展を開催します。

スポーツ

茨城国体推進事業

拡充

4,411千円

「いきいき茨城ゆめ国体笠間市実行委員会」に組織を改め、市で開催される競技会(軟式野球・ゴルフ・クレイ射撃・合気道)の円滑な運営に必要な事務および事業を行います。

東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業

新規

1,371千円

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、

大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図り、地域の活性化を推進します。

市民球場整備事業

拡充

204,140千円

平成31年茨城国体の開催に向け、軟式野球の会場となっている「笠間市民球場」の電光掲示板設置等の改修工事を行います。

地域づくり

市民協働・地域コミュニティ

地域交流センターともべ「Tomoe」運営事業

拡充

43,199千円

市民活動の交流拠点として、平成29年1月にオープンした「地域交流センターともべ(Tomoe)」を指定管理により運営します。

地域交流センターいわま建設・運営事業

拡充

357,332千円

平成29年度にオープン予定の「地域交流センターいわま」の建設工事および運営を行います。平成28年度からの継続工事となります。

地域コミュニティ創生モデル事業

新規

2,200千円

行政区や子ども会、高齢者クラブ等が単独または連携して実施する地域コミュニティ活動のモデル事業に対し助成します。

地域課題解決支援モデル事業

新規 1,000千円

地域の維持・活性化を図るため、各種団体等が連合体となつて行う課題の調査、解決に向けた協議や活動に対して、包括的な支援を行います。

堂ノ池周辺整備事業

拡充 508,400千円

「エコフロンティアかさま設置に伴う地域振興および環境保全等に関する協定書」に基づき、福田地区内にある「堂ノ池」を世代や地域を越えた交流による地域振興が図られるよう、集会所や散策路などを整備します。

女性活躍推進

女性の活躍応援事業

拡充 728千円

女性の多様な働き方を支援するため、市内事業所に勤務する女性等に対するキャリアアップセミナーや有資格者に対する復職支援研修を実施します。

移住・交流

笠間版CCRC(生涯活躍のまち)推進事業

拡充 10,460千円

魅力にあふれた笠間暮らしを創出する生涯活躍のまちの構築を目指し、市民と産学官連携による事業計画の策定など、事業化に向けた取組みを推進します。

ひと

定住化促進事業

(移住促進PRおよび移住体験)

拡充 5,261千円

少子高齢化による人口減少の解消を目指し、本市への定住化を図るため、首都圏を中心にPRを行うとともに、お試し

居住や移住体験ツアーを実施します。

ひと

地域おこし協力隊事業

拡充 18,561千円

定住化対策の一環として、「地域おこし協力隊」制度を活用し、首都圏から本市への移住希望者を受け入れ、隊員による地域活性化事業を実施します。

ひと

産学官連携事業

拡充 8,570千円

地域の賑わいを創出するため、市創生総合戦略、移住・交流、女性の活躍応援、地域デザイン形成などの取組みを進めます。

ライフイベント

出会い創出支援事業

1,622千円

市内の団体が行う出会いの場づくりに対する助成を引き続き実施します。

ひと

特定不妊治療費補助事業

6,650千円

特定不妊治療を実施する夫婦に治療費の助成をします。また、特定不妊治療の一環として実施する「男性不妊治療」に対しても、条件により補助を行います。

自治体運営

ひと

広報・広聴

ひと

広報推進事業

拡充 19,400千円

笠間市の魅力を広く市内外に発信するため、広報紙の発行やホームページ用動

画等を配信します。また、本市の悠久の歴史・文化・未来のビジョンについて紹介する市勢要覧を発行します。

ひと

笠間と東京圏をつなぐ会事業

拡充 1,678千円

人的ネットワークの構築により来訪者の拡大、二地域居住、移住などにつなげていくことを目的に笠間市出身で東京圏に在住の方および笠間市出身の専門学校生・大学生を対象とした市政懇談会を開催します。

行政運営

働き方改革推進事業

新規 597千円

刻々と変化する社会経済情勢に対応したサービスを市民に提供するため、職員の能力向上を目的に働き方改革に取組みます。職員のワーク・ライフ・バランスを推進し、職務意欲や公務能率等の向上を図ります。

ICT化推進事業

新規 12,052千円

行政事務および議会運営効率化のためタブレット端末を導入します。庁内会議等にも活用の幅を拡大し、タブレット端末を活用した紙資料の削減、さらには業務の省力化と効率化を図ります。

行政改革推進事業

拡充 446千円

第3次笠間市行政改革大綱に基づき、効果的で効果的な行政運営の確立に向けて、行財政の改革を全庁的に推進します。

財政運営

収納対策事務

23,411千円

自主財源や税負担の公平を確保するため、納付催告、財産調査、差押えや公売などの滞納処分を行い、市税等の徴収率の向上を図ります。

公共施設等管理

公共建築物の中期資産管理計画策定事業

新規 61千円

平成28年度に策定した「笠間市公共施設等総合管理計画」の次のステップとなる中期資産管理計画策定のため、必要な情報の収集・整理等に取り組みます。

遊休市有地売却促進事業

新規 4,442千円

未利用地となっている市有地について、各種調査を実施し、売却への取組みを進めます。

市民センターいわま大規模改修事業

拡充 221,200千円

建築後、21年を経過しており、内外装の劣化・空調機器の老朽化・ランニングコストの増加などを解消するため、大規模改修工事を実施します。

広域行政

定住自立圏構想推進事業

新規 5,797千円

茨城県央地域定住自立圏形成協定に基づき、人口減少社会における生活基盤の確保のため、医療・福祉・公共交通等の連携事業を実施します。

平成29年度予算

一般会計・特別会計・企業会計を合わせた平成29年度の予算総額は、560億7,466万6千円と過去最大規模となっております。予算編成にあたっては、笠間市創生総合戦略で掲げる「笠間ブランドの確立に向けたひと・まち・もの（産業）づくり」を重点課題として、これらの課題への新たな取組みを積極的に進め、中長期的視野に立った効率的で実効性の高い行政運営を目指した予算としました。

一般会計

一般会計は、市税や地方交付税をはじめ、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

平成29年度の一般会計予算は、309億5,000万円となっております。

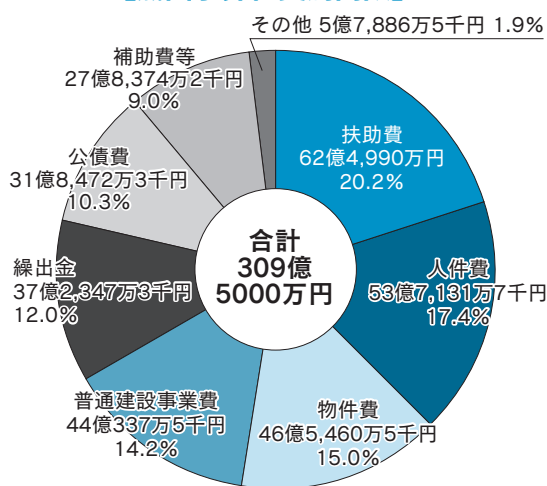
歳入

自主財源のうち、市税は90億3,977万9千円を見込んでいます。依存財源の地方交付税は58億円、国庫支出金については44億5,965万9千円を計上しました。このほかの歳入についても、適切な見通しのもとに計上していますが、今後も積極的に財源の確保を図ってまいります。

歳出

限られた財源のもと経費の節減に努め、各種施策に効果的な予算配分を行いました。












【歳出予算性質別内訳】



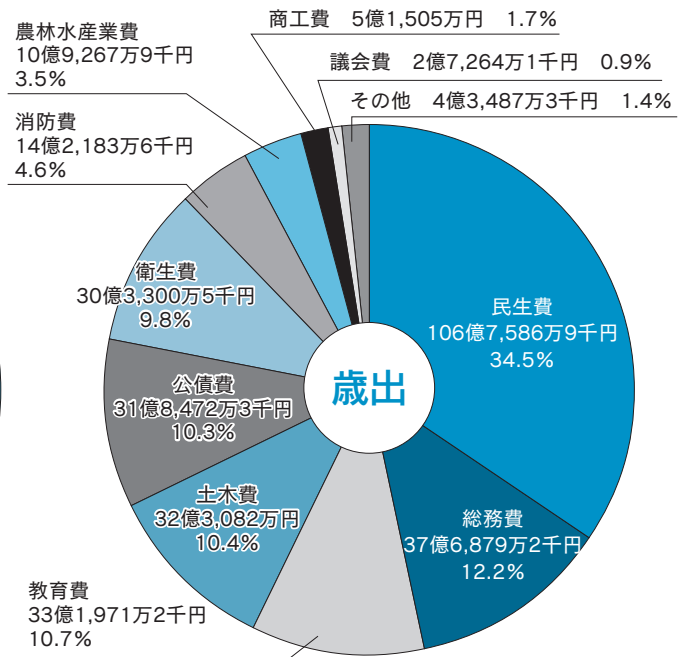
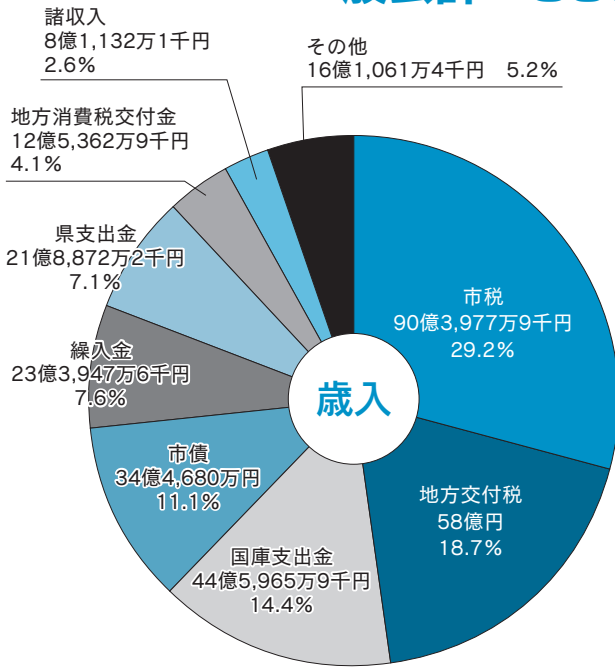
民生費には、障害者自立支援や、生活保護、児童手当、民間認定こども園入園負担金、いなだこども園運営費、病児保育事業などの経費として106億7,586万9千円を計上しました。

総務費には、新規設立法人への企業立地促進支援や、地域交流センター（岩間地区）の整備、市民センターいわま大規模改修、デマンドタクシーかさまの運行経費など37億6,879万2千円を計上しました。

教育費には、笠間公民館のリニューアルや、市民球場電光掲示板整備、みなみ学園義務教育学校におけるICT化推進、筑波海軍航空隊記念館整備、友部第二中学校校舎整備などの経費として33億1,971万2千円を計上しました。

<p>公債費</p> <p>市債の元金・利子の返済</p>  <p>41,177円</p>	<p>土木費</p> <p>市道の整備・補修や公共下水道の整備など</p>  <p>41,773円</p>	<p>教育費</p> <p>各小中学校や公民館・図書館の運営など</p>  <p>42,923円</p>	<p>総務費</p> <p>税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など</p>  <p>48,729円</p>	<p>民生費</p> <p>高齢者・障害者福祉対策や医療福祉など</p>  <p>138,035円</p>	<p>市民一人当たりに使われるお金</p> <p>※平成29年2月28日現在人口（住民基本台帳）77,342人で算出</p> <p>合計 400,171円</p>
<p>その他</p> <p>諸支出金など</p>  <p>5,623円</p>	<p>議会費</p> <p>議会の運営など</p>  <p>3,525円</p>	<p>商工費</p> <p>商工業施設や観光施設管理など</p>  <p>6,659円</p>	<p>農林水産業費</p> <p>農林業振興支援や農地の基盤整備など</p>  <p>14,128円</p>	<p>消防費</p> <p>消防団や防災施設の整備など</p>  <p>18,384円</p>	<p>衛生費</p> <p>予防接種や各種健診、ごみ処理事業など</p>  <p>39,215円</p>

一般会計 309億5,000万円



特別会計

区分	予算額
国民健康保険	102億3,300万円
後期高齢者医療	7億4,300万円
介護保険	62億5,200万円
介護サービス	1,920万円
公共下水道事業	24億8,800万円
農業集落排水事業	7億5,300万円
岩間駅東土地区画整理事業	4,532万円
特別会計合計	205億3,352万円

特別会計は、国民健康保険や介護保険、公共下水道事業など特定の事業を行う場合、それぞれの特収入で運営していく独立した会計のことです。

企業会計

区分	予算額
病院事業	21億4,540万2千円
収益的支出	7億7,200万円
資本的支出	13億7,340万2千円
水道事業	24億1,661万3千円
収益的支出	18億3,724万2千円
資本的支出	5億7,937万1千円
工業用水道事業	2,913万1千円
収益的支出	2,913万1千円
資本的支出	0円
企業会計合計	45億9,114万6千円

企業会計は、事業から得る収益を主な財源として運営していく会計のことです。本市では、病院事業、水道事業および工業用水道事業の3会計があります。

一般会計	309億5,000万円	企業会計	45億9,114万6千円
特別会計	205億3,352万円	予算総額	560億7,466万6千円

やさしい保険プラザ
友部スクエア店

笠間市住吉1364-1
☎ 0120-650-121
営業時間 10:00~20:00

保険募集代理店
株式会社 ファイックス・ジャパン
茨城支店

【得する人・損する人③】
今月も前回に引き続きお金に関するお話をしてみたいと思います。

Q 低金利時代に何か良い積み立てはありますか？
(マイナス金利で利息がほとんど付かないですよね)
A お金が殖えないなら支払う税金が減るといいですね。
Q 「iDeCo」が話題ですが？
(年金積み立てをしながら税制メリットがあります)
A 給与所得者の会社員や公務員も加入することができますようになりました。
Q どのくらいメリットがありますか？
A 仮に40歳男性、配偶者あり、16歳未満の子供2人の場合、課税所得が400万の方が「iDeCo」で月々15,000円積み立てをすると、所得税、住民税が年間「54,800円」安くなります。

現在の金融環境では年間180,000円積み立てで54,800円の利息は期待できないので、逆転の発想で、「利息は無理でも税金を減らす…」なかなか魅力的な資産形成ですね。

もちろん60歳まで受取れないなどデメリットもありますが、マイナース金利時代には検討する価値は十分あります。

お電話でのご予約、お待ちしております。

いなだこども園がOPENしました!

平成29年4月、笠間市立稲田幼稚園と笠間市いなだ保育所の機能を一体化した幼保連携型認定こども園「笠間市立いなだこども園」が開園しました。

特 色

- ・全園児に給食を提供
- ・年間を通して国際交流員による英語遊びの実施
- ・基礎体力づくりのため、戸外での遊びの充実
- ・稲田小学校（隣接）との連携強化

目指す園児像

- ・健康で明るい子
- ・思いやりのある子
- ・自分で考え行動する子
- ・豊かな表現のできる子



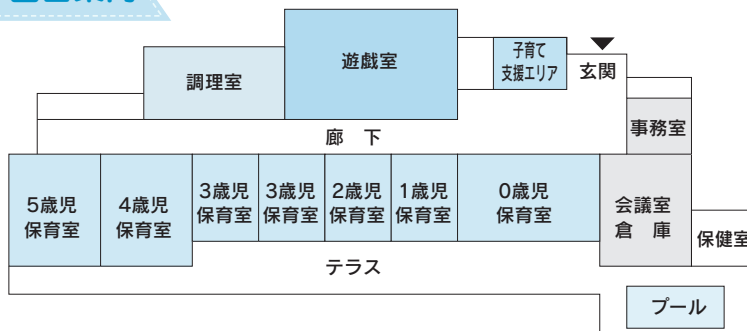
いなだこども園全景

概 要

- 木造平屋建て
- ・延床面積：1,329㎡
(保育室0歳児1室、1歳児1室、2歳児1室、3歳児2室、4歳児1室、5歳児1室)
- ・利用定員：123名
- ・駐車台数：55台
- ・完全給食実施（園内調理）



園舎案内



竣工式の様子

開園前の3月19日に竣工式を行い、幼稚園・保育所の保護者代表の方や地域の方と一緒に完成を祝いました。



テープカット



竣工式典

【問合せ】子ども福祉課（内線162）

楽腰館 東平鍼灸接骨院

急患受付 通院送迎実施中 無料

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:30	○	○	○	/	○	○	○
午後2:30~ 8:30	○	○	○	/	○	○	○

休診日/木曜日

土・日 診療中

交通事故、労災 各種保険取扱い

〒309-1705 茨城県笠間市東平2-12-8

TEL 0296-77-9939

FAX 0296-77-9809

平成29年度 女性の活躍応援講座 「映画で語り継ぐこと」～戦争と平和、家族の絆～

岡倉天心と弟子たちの北茨城・五浦の時代を描いた映画「天心」や、神栖・鹿嶋に実在した特攻機「桜花」を描き平和の尊さを改めて考えさせる映画「サクラ花ー桜花最期の特攻ー」など、茨城県に縁のあるさまざまな作品を作られている映画監督の松村 克弥さんをお招きし、講演いただきます。



松村監督 (写真左)

日時 5月20日(土) 午前10時30分～

※当日は午前9時30分～「笠間市男女共同参画推進連絡協議会総会」を開催します。総会からの参加も可能です。

会場 笠間市役所 教育棟2階会議室

参加費 無料

申込方法 秘書課窓口で直接または電話、FAXでお申し込みください。申込みの際に参加者氏名・住所・電話番号をお知らせください。

申込期限 5月16日(火)

主催 笠間市・笠間市男女共同参画推進連絡協議会



【申込み・問合せ】秘書課 (内線225) FAX 0296-78-0612

ゴールデンウィークのごみ収集、し尿汲み取り・浄化槽清掃について

【笠間地区】 5月3日(水)～5月5日(金)のごみ収集は休みとなります。可燃ごみの翌日の振替収集は行いませんので、3日(水)分は6日(土)に、4日(木)分は8日(月)に、5日(金)分は9日(火)に可燃ごみを出してください。詳細は下の表をご確認ください。

※ ○は通常どおり実施、斜線は通常と同じく休みになります。

	4月29日(土) 昭和の日	30日(日)	5月1日(月)	2日(火)	3日(水) 憲法記念日	4日(木) みどりの日	5日(金) こどもの日	6日(土)
可燃ごみ収集	休み 1日に振替		○ 29・1日分	○	休み 6日に振替	休み 8日に振替	休み 9日に振替	○ 3・6日分
不燃ごみ・資源物収集			○	○	休み 10日に振替	休み 11日に振替	休み 12日に振替	○
家庭ごみ持込	休み							○
事業系ごみ持込	休み		○	○	休み	休み	休み	○
し尿汲取・浄化槽清掃			○	○	休み	休み	休み	

- ・4月29日(土)の可燃ごみ収集は休みとなり、翌週5月1日(月)に振替収集を行います。
- ・不燃ごみおよび資源物収集は、翌週の同じ曜日に振替収集を行います。
- ・4月29日(土)は祝日のため、エコフロンティアかさまへのごみ持ち込みはできません。
- ・し尿汲取り・浄化槽清掃については、通常どおり土・日・祝日は休みとなります。

【友部・岩間地区】

※ ○は通常どおり実施、斜線は通常と同じく休みになります。

	4月29日(土) 昭和の日	30日(日)	5月1日(月)	2日(火)	3日(水) 憲法記念日	4日(木) みどりの日	5日(金) こどもの日	6日(土)
ごみ収集			○	○	○	○	○	
ごみ持込			○	○	○	○	○	
し尿汲取・浄化槽清掃			○	○	休み	休み	休み	

- ・ごみ収集・ごみ持ち込みのどちらも通常どおりとなります。
- ・し尿汲取り・浄化槽清掃については、通常どおり土・日・祝日は休みとなります。

【問合せ】環境保全課 (内線127)

平成29年度
クリーン作戦の
予定日

平成29年度のクリーン作戦は、次の日程で実施を予定しています。

第1回： 6月 4日(日)

第2回： 11月26日(日)

第3回： 3月 4日(日)

なお、上記はあくまで現段階での予定となります。正式な日程は、実施前に改めて広報します。



【問合せ】環境保全課 (内線127)

平成28年度笠間市表彰

3月27日(月)、平成28年度笠間市表彰式が笠間市役所で行われました。これは、市政の発展に著しく功績があった方々を表彰するもので、行政、社会、文化、スポーツなどの各分野で多大な貢献をされた21名および2団体が受賞されました。

自治功労表彰

飯村 茂さん／**田村 昭一さん**
河原井千汎さん／**小松崎 斌さん**
大嶺 公信さん／**鈴木 信也さん**
石塚 勝美さん／**田口新太郎さん**
大塚 久さん／**杉山 和幸さん**
友部 靖雄さん

長年にわたり、笠間市農業委員として、地域農業振興に貢献されました。

一般表彰

宇津 秀夫さん

ふる里笠間市に対しこれまでの感謝を込め、元氣な笠間づくりのための市のPR事業に活用するため、100万円を寄付されました。

池田 勇さん

昭和50年に統計調査員として登録され、国勢調査8回、農林業センサス8回、茨城県農業基本調査10回等に従事し、地方自治の進展に貢献されました。

永田 良夫さん

長年にわたり、農産物の生産加工に携わり、平成25年度笠間アグリビジネスネットワーク協議会を設立、会長として6次産業化、地域ブランド品の創出を行う事業を展開し、地域の農業振興に貢献されました。

平成28年に緑白綬有功章を受章されました。

菅又 正雄さん

平成11年度に笠間市体育協会副会長、平成15年度に会長に就任後、笠間市の体育振興に大きく貢献されました。また、平成29年1月、公益財団法人茨城県体育協会褒章を受章されました。

深澤 剛さん

昭和60年度に友部町体育協会副会長に就任後(合併後は笠間市体育協会副会長)31年間笠間市の体育振興に大きく貢献されました。また、平成29年1月に公益財団法人茨城県体育協会褒章を受章されました。

市毛 英弘さん

平成18年度に笠間市スポーツ少年団副本部長、平成22年度に副本部長に就任されました。旧友部町時代から12年以上にわたりスポーツ少年団指導者として青少年育成に携わり、笠間市のスポーツ少年団発展に大きく貢献されました。

宮本 孝男さん

平成18年度に笠間市スポーツ少年団副本部長に就任されました。旧笠間市時代から12年以上にわたり、スポーツ少年団指導者として青少年育成に携わり、笠間市のスポーツ少年団発展に大きく貢献されました。

柳田 順子さん

平成12年度に笠間市体育指導委員に就任、グラウンドゴルフの普及に努め、また、市主催の各種体育行事に積極的に参加し、スポーツの振興に大きく貢献されました。



自治功労表彰の皆さん

金澤 志奈さん

岩手県八幡平市安比高原ゴルフクラブで開催された第71回国民体育大会ゴルフ競技に茨城県代表として出場し、女子団体において優勝されました。

大沢 暁音さん

山梨県馬術競技場で開催された「第37回全日本ジュニア総合馬術大会2016全日本総合馬術ジュニアライダー選手権」に出場し、優勝されました。

一般表彰(団体)

笠間稲荷囃子保存会

(会長 松本 正さん)

笠間稲荷囃子保存会は、昭和41年に発足後50年以上にわたり、笠間市を中心に活躍しており、笠間市主催のイベントや昭和49年開催の茨城国体のほか、フランスのエソンヌ県やパリ、ハワイなどでの笠間稲荷囃子の演奏活動を通して、国内外へ笠間市をPRし、地域伝統の振興に大きく貢献されました。

笠間市立友部小学校スナッグゴルフ部

(校長 白土 由一さん)

グランディ那須白河ゴルフクラブ(福島県西郷村)で開催された(一社)日本ゴルフツアー機構主催第14回スナッグゴルフ対抗戦JGTOKAPP全国大会に出場し、優勝されました。

まちの話題

祝設立10周年 シルバーリハビリ体操指導士会

2月18日(土)、「笠間市シルバーリハビリ体操指導士会設立10周年記念式典」が、友部公民館で開催され、市民の方や近隣市町村の指導士が参加しました。

式典では、シルバーリハビリ体操の考案者である茨城県立健康プラザ管理者の大田仁史さんによる記念講演や指導士による寸劇などが行われ、会場は大盛況となりました。

指導士会では、今後も普及活動に努め、介護予防や健康維持に貢献できるよう活動を続け、より多くの方が元気に暮らせるまちづくりを進めていきます。



記念式典であいさつする横倉会長



山口市長、上田支社長 (左から)

認知症高齢者の見守り事業(実証実験)への取組み

2月22日(水)、総合警備保障株式会社(ALSOK)茨城支社と「みまもりタグを活用した地域の見守り体制整備・活性化に関する包括協定」を締結しました。

みまもりタグを持った認知症高齢者等が、専用のアプリをインストールしたスマートフォンや感知器とすれ違うことで、自動的にALSOKのサーバに位置情報が送信され、行方不明者の早期発見が期待できます。

笠間市では現在感知器の設置を進めており、環境が整い次第、みまもりタグの配布を順次行っていきます。

「家族経営協定」調印式を開催

2月27日(月)に農業を営む高安行男さん、京子さんご夫妻(小原)の家族経営協定の調印式が笠間市役所で開催されました。

家族経営協定とは、家族の間であいまいになりがちな労働時間や報酬などの就業条件を取り決め、健全な経営を目指すものです。現在、本市では高安さんを含め、135戸の農家が協定を締結しています。

調印式では山口市長、小幡農業委員会会長、小林農業改良普及センター長が立会人となり、高安さん夫妻を激励しました。高安さん夫妻は、主に稲作と小菊を栽培されています。今後も2人力を合わせて栽培面積を広げ、経営規模の拡大を計画していくそうです。



小林さん、山口市長、高安さんご夫妻、小幡さん(左から)



卒業生・修了生 学校長らとともに

笠間陶芸大学 初の卒業式・修了式

3月3日(金)、昨年開校した笠間陶芸大学で、第1期生(研究科2名)の卒業式と大学の前身である茨城県窯業指導所から在籍されていた研修生(成形基礎コース8名)の修了式が行われ、新たな門出を迎えました。

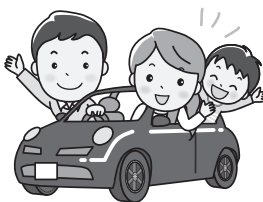
式典では、金子学校長から「陶芸は、将来10人に1人残ればいいと言われている厳しい世界ですが、この学校で学んだ知識と経験を活かせば、全員が陶芸の道で成功できると考えています。自信を持って制作に打ち込んで大きく育ててほしいと願っています」と式辞が述べられました。

また、山口市長からは「プロとしての道は決して楽ではないと思うが、自分自身の力で道を切り開いていける魅力があると思います。皆さんの活躍が私たちの最大の願いです。大きく成長していただきたい」とエールが送られました。

平成29年度 軽自動車税について

◎5月1日に軽自動車税納税通知書を発送します

平成29年度軽自動車税の納期限（口座振替日）は、**5月31日(水)**です。納税通知書の裏面に記載されている最寄りの金融機関等（全国の主なコンビニエンスストアでも納付可能）で、納期限内に納めてください。なお、納期限を過ぎてしまうと、ゆうちょ銀行やコンビニエンスストアでの取り扱いができなくなってしまいますのでご注意ください。



また、口座振替で納付される方は預金残高の確認をお願いします。

◎口座振替をする場合の車検用納税証明書について

金融機関等の窓口で納付された方は、領収証書の右側に車検用納税証明書が付いていますので、車検を受ける場合にはご利用ください。口座振替をした方には、6月8日頃に車検用納税証明書を発送する予定です。

なお、口座振替をする方で6月上旬に車検を受ける場合は、振替記帳済みの預貯金通帳を持参のうえ、税務課または各支所地域課で納税証明書を申請してください。手数料は無料です。

◎減免手続きについて

軽自動車税は、心身に障がいのある方や、その方のために使用する軽自動車について、一定の要件を満たす場合、申請による減免制度があります（生活保護を受給している方が所有する原付バイク等も同様です）。なお、自動車税ですでに減免を受けている場合、または軽自動車税納付後の減免申請はできません。

納期限の5月31日(水)までに、税務課または各支所地域課で申請してください。詳しくは、税務課までお問い合わせください。

用意するもの

1. 減免申請書および調査書（税務課または各支所地域課にあります。）
2. 印鑑（認め印）
3. 障害者手帳
4. 平成29年度軽自動車税納税通知書
5. 運転する方の運転免許証

社会保障・税番号（マイナンバー）制度が導入されたことに伴い、申請者の法人番号または個人番号の記載が必要になります。



軽自動車におけるグリーン化特例（軽課）の見直し

軽自動車税

「軽乗用車」は次のとおり要件を見直した上で、「軽貨物車」は現行どおりの要件で2年延長されます。

[改正前]平成28年4月1日～平成29年3月31日取得分

区分	軽減率
電気自動車等	75%軽減
2020年度燃費基準+20%達成	50%軽減
2020年度燃費基準達成	25%軽減

[改正後]平成29年4月1日～平成31年3月31日取得分

区分	軽減率
電気自動車等	75%軽減
2020年度燃費基準+30%達成	50%軽減
2020年度燃費基準+10%達成	25%軽減

※「電気自動車等」とは、電気自動車・天然ガス自動車をいう。

※電気自動車等を除くガソリン車・ハイブリット車・LPG車は、いずれも平成17年排出ガス基準75%低減達成車(★★★★)または平成30年排出ガス基準50%低減達成車に限る。

【問合せ】税務課（内線115）

情報カレンダー

5月



日付	行 事
1月	第36回笠間の^{ひまつり}陶炎祭 (5月5日まで) 笠間芸術の森公園イベント広場 (笠間焼協同組合 Tel.0296-73-0058) あたご山桜まつり (5月7日まで) 愛宕山大駐車場 ((一社) 笠間観光協会 Tel.0296-72-9222) 第46回笠間つつじまつり (5月7日まで) 笠間つつじ公園 (商工観光課 内線517) いこいの家はなさか 休館日 (いこいの家 はなさか Tel.0296-77-5110)
2火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:15~19:30
3水	憲法記念日
4木	みどりの日
5金	こどもの日
6土	
7日	日曜窓口サービス【市役所本所】 8:30~12:00
8月	いこいの家はなさか 休館日
9火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:15~19:30
10水	窓口延長サービス【市役所本所】 17:15~19:30
11木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:15~19:30
12金	
13土	
14日	普通救命講習会 9:00~12:00 市民センターいわま (笠間市消防本部 Tel.0296-73-0119) 天狗の郷バザールdeいわま 9:00~15:00 岩間駅南広場 (根本 Tel.090-3009-7883) 日曜窓口サービス【市役所本所】 8:30~12:00
15月	いこいの家はなさか 休館日
16火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:15~19:30

日付	行 事
17水	特設無料人権相談 10:00~15:00 友部社会福祉会館 (水戸地方法務局 Tel.029-227-9919) 行政書士無料相談会 13:00~16:00 笠間市役所本所1階ロビー(秘書課 内線226) 窓口延長サービス【市役所本所】 17:15~19:30
18木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:15~19:30
19金	地域児童相談 9:30~16:00 友部保健センター (子ども福祉課) ※完全予約制
20土	
21日	日曜窓口サービス【市役所本所】 8:30~12:00
22月	いこいの家はなさか 休館日
23火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:15~19:30
24水	行政相談 14:00~16:00 市民センターいわま (秘書課 内線226) 窓口延長サービス【市役所本所】 17:15~19:30
25木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:15~19:30
26金	
27土	
28日	休日納税相談窓口【市役所本所】 8:30~12:00 (収税課 内線118) 日曜窓口サービス【市役所本所】 8:30~12:00
29月	いこいの家はなさか 休館日
30火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:15~19:30
31水	窓口延長サービス【市役所本所】 17:15~19:30

※笠間子育て支援センター『みつばち』は、毎週月~金曜日に開設します(かさまこども園内9:30~16:00)。祝日は休み。
 ※岩間子育て支援センター『くりのこ』は、毎週月・水・木・金曜日に開設します(市民センターいわま内10:00~16:00)。祝日は休み。
 ※友部子育て支援センター『かんばんー』は、毎週月~金曜日に開設します(笠間市児童館内9:00~16:00)。
 ※各保健センターで実施する、健診・予防接種などは、保健力レンダーをご覧ください。

5月の休日救急診療当番 (9:00~17:00)

日付	曜日	病院名	電話番号
毎週	日	笠間市立病院	0296-77-0034
3日	水	武藤医院	0296-77-6610
4日	木	河村医院	0296-72-2121
5日	金	山本内科小児科医院	0296-71-2232

※平日夜間19:00~21:00(祝日を除く)は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。
 ※当番医は変更になる場合がありますので、確認の上、診療を受けてください。

「市街地活性化事業」を募集

中心市街地内（駅や笠間稲荷周辺）において、地域の活性化および地域の振興に寄与することを目的として、市民等が自主的・主体的に行う事業に対して補助金を交付します。

○補助の対象となる区域

- (1) 笠間稲荷神社、岩間駅、友部駅、笠間駅のいずれかを含む地域で、都市計画法第9条に規定する近隣商業地域および商業地域
- (2) 県道稲田停車場線の稲田駅から神田橋までの沿線および市道（笠）3173号線、市道（笠）3535号線沿線（対象地域の詳細はお問い合わせください）

○補助の対象者

市街地活性化事業を行う個人または法人、市民等で構成される団体（現在、市から補助を受けている方、または税等を滞納している方は対象外）

○対象となる事業と補助金の額

次のいずれかに該当し、事業費総額（補助対象経費）がハード事業50万円・ソフト事業10万円以上で、補助金交付決定後、平成29年度末までに完了見込みの事業。

【ハード事業（施設等の整備または保全のための事業）】

- (1) 空き店舗等の活用：空き店舗・空き家・空き蔵等を改装または空き地を活用した店舗、宿泊施設、コミュニティ施設等としての整備
- (2) 観光・商業施設の整備：休憩スペース・観光案内所・観光案内板・案内放送設備等の設置
- (3) まち並み景観整備：地域の景観ルール等に基づく景観整備

【ソフト事業（イベントやPR等の事業）】

補助金の交付を受けたハード事業（施設整備等）の目的を達成するための事業（施設のオープンイベント等に要する経費、施設紹介等の広報に要する経費）

○補助率

補助対象事業費の1/2以内。ただし、市民等で構成される団体（商店会等）が行う事業で、笠間市市街地活性化事業補助金審査委員会が特に必要と認めた場合は、補助対象経費の4/5以内

注意 事項

- ※補助金の交付額はハード事業3,000万円、ソフト事業300万円を限度とし、予算の範囲内で決定します。
- ※申請前に着工した事業、または交付決定通知が届く前に着工した事業については対象になりません。
- ※市街地活性化事業補助金審査会で、別に定める審査項目による書類審査を行い決定します（必要に応じプレゼンテーションによる審査を行う場合があります）。

○申請書類の受付期限

5月26日（金） 午前8時30分～午後5時15分（土曜・日曜・祝日を除く）

【問合せ】まちづくり推進課（内線537）

笠間市地域おこし協力隊 活動報告 No. 44



東京駅で笠間市を紹介する秋元さん

プロフィール

あきもと けんいち
秋元 健一（39歳） 東京都より移住

研修を終え、これからが本番

昨年の7月から参加していた、中小企業庁の「ふるさとグローバルプロデューサー育成支援事業」の研修が2月で終了しました。この研修を通じ、笠間の地域資源について改めて知見を深めることができました。笠間市の特産品である栗については、京都の丹波や高知の四万十などを訪問し、笠間の栗の生産量の多さや質の良さが全国的に高く評価されていることを知りました。

研修の成果として、笠間の地域資源を活かして地域の皆さんと一緒に何ができるだろうかといろいろと悩みましたが、協力隊として改めて笠間の栗を使った地域活性化に取り組んでいこうと決意することができました。

しかしながら、現在はまだ構想段階です。それを明確にするためにも、生産者の方など市民の皆さんと実際にお会いし、さまざまな思いを聞きながらもう一度足元を見つめ直して、具体的な行動につなげていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。

地域おこし 協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住（最長3年）し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

ブログやフェイスブックも
ご覧ください

ブログ▶ <http://ameblo.jp/kasamart-wa/>
Facebook▶ <https://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問合せ】まちづくり推進課（内線538）



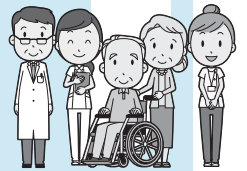
患者さんも参加 医療安全活動

一人の気付きをチームの行動に

医療事故を防止することは、患者と医療従事者にとって非常に重要な問題です。かつては医療従事者個人に責任が追及されることもありましたが、現在は診療システムの問題と考えられています。さまざまな場面でマニュアル（診療手順書）が作成され、問題が起きれば、改訂作業が繰り返されてきました。しかし、マニュアルを実行する人が人間である以上、医療事故が無くなることはありません。

医療事故の原因を分析すると、技術の問題よりも医療チーム内でのコミュニケーションの問題があることがわかっていきます。事故の前には何らかの異変があり、誰かが気付いているものなのです。「まあ大丈夫だろう」「自分が言っても仕方がない」などと、個人の気付きがチーム内で共有されないことが事故を招きます。

チーム医療のマニュアル「チームステップス」は、米国で開発され、日本で東京慈恵会医科大学付属病院が普及を進めています。普及は、腹腔鏡手術事故が多発した青戸病院事件の反



省から、病院全体での取り組みが進んだためです。職種間・職種内での上下関係があり、ベテラン・新人の混在する医療チーム内では、コミュニケーションが上手くいかないことを前提としています。それ故にわかりやすい伝え方や他者の考え方も尊重する受け止め方をあえてマニュアル化しているのです。

「チームステップス」には、2回チャレンジルールというのがあります。一度気付きを伝えてお座なりにされても、本当におかしいと思ったら2度伝えるまでは発信者の責任です。受け手側は、2回発信されたら一度立ち止まることをルールとしています。

医療チームは、医療職・介護職・事務職も含めた多職種で構成されていますが、その中心は患者さん（家族も含む）です。医療事故を防ぐためには、患者さんの協力も不可欠です。「何かおかしい」と気付いたら、我々に遠慮なく伝えてください。我々もそれに真摯に向き合うことで、よいチームをつくりたいと考えています。

笠間の歴史探訪 35

大橋天狗党森義健・貞次郎の碑

笠間市八田地区に建つ大橋公民館前の道路を横断して丘に登ると、森家累代の墓所があります。同墓所には、「森義健君寿蔵碑」と「貞次郎森君碑」が並び建っています。両碑とも、笠間の書家亀井有斐（道）の揮毫です。

江戸時代、大橋村は水戸藩領でした。森家は大橋村の庄屋兼山横目を長年務めました。水戸藩の幕末維新の混乱期に庄屋であった重左衛門（義健）は、尊王攘夷運動を志し、長男貞次郎と共に安政五年（一八五八）総勢十三名で大橋天狗党を結成しました。重左衛門四十三歳、貞次郎二十二歳でした。

その実質的リーダーである貞次郎は、文武の道に励む向上心の強い若者であり、成沢村（水戸市）の加倉井砂山の日新塾で学びました。ここで斉藤監物・鯉淵要人らと親交を深めて尊王攘夷思想に接し、熱烈な尊攘派となりました。父子共々尊攘派の森家は、大橋村その周辺の村々の尊攘派の交遊の場となっていました。貞次郎は、安政元治年間（一八五四～六四）江戸へ出て国事に奔走し、また藤田小四郎らの筑波山拳兵に馳せ参りました。元治元年（一八六四）八月、天狗党別働隊の田中愿蔵一派が大橋村付近を横行して放火略奪を行ったため、憤激した村役人層は諸生派に与し、森家・筑波拳兵参加者宅を襲撃して二度にわたって打ち壊しを行いました。当時、重左衛門は京都に潜伏していました。

十月、貞次郎らは、大子村に集結した天狗党に合流しました。その折、彼は幼

い娘・いその頭をかき撫で名残を惜しみ出発したと伝えられています。これが親子の今生の別れとなりました。

十一月一日、武田耕雲斎を総大将とする天狗党は禁裏御守衛総督一橋慶喜を頼って京都へ赴き、朝廷へ尊王攘夷の志を訴えるため大子村を立出しました。時には戦い、時には戦わずして多くの藩領を通過して約千キロを歩き通しました。厳寒に耐えて幾多の山野を踏破し、艱難辛苦の行軍を続け四十日後、敦賀近郊の新保宿に到着しました。しかし、彼らを待ちかまえていた幕府・諸藩の追討軍総督が、頼りとする慶喜と知って絶望し、天狗党はついに投降しました。

幕府の裁決の結果、総勢八百二十三名中武田耕雲斎以下三百五十二名が死罪となり、大橋天狗党から参加した貞次郎（二十九歳）以下四名も斬刑に処せられました。

明治元年（一八六八）、明治新政府が成立すると、天狗党が正義で官軍、諸生派が賊軍とされました。重左衛門も五年にわたる潜伏生活から帰村して庄屋職に復帰し、諸生派に与した農民に謝罪状を書かせて許しました。

（市史研究員 萩野谷洋子）



森家墓地内の碑（大橋）
（左）森義健君寿蔵碑
（中）貞次郎森君碑



国際交流サロン



今月から、英単語3語以内で話す日米友だち会話が新たに始まります。学校で習った表現にプラスして使うと、コミュニケーションに親密さが生まれ、自然な会話で外国人と仲良くなれます。さあ、世界に友だちをつくって交流を始めましょう。

アメリカ英語	カタカナ表記アメリカ英語	ローマ字表記	日本語
What's up?	ホワッツ アップ?	Nanika kawatta-koto atta?	何か変わったことあった?
How's it going?	ハウズ イッ ゴーイング?	Genki datta?	元気だった?
What's happening?	ホワッツ ハプニング?	Do-shitano?	どうしたの?
Is Akiko okey?	イズ アキコ オウケイ?	Akiko genki?	アキコ元気?
How's Akiko doing?	ハウズ アキコ ドゥーイング?	Akiko do-shiteru?	アキコどうしてる?
Nothing much.	ナッシング マッチ	Betsu-ni nani-mo	別に何も
Nothing special.	ナッシング スペシャル	Betsu-ni kawannai-yo	別に変わらないよ

ホームタウンガイド

期間：4月29日(土)～5月5日(金)

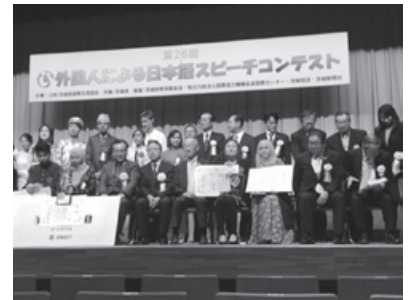
時間：午前10時～午後4時

場所：笠間稲荷神社・つつじ祭り・陶炎祭会場

期間中に、外国人旅行者向けに観光案内を英語、フランス語、ドイツ語、中国語、タガログ語、インドネシア語で行います。協会のロゴが入ったオレンジ色またはグリーンのユニフォームを着用し、笠間稲荷神社・つつじ祭り、陶炎祭の会場3か所で巡回します。主に観光スポットまでの道案内と飲食店やお土産店の案内など市内の情報を提供しています。どうぞ、ご利用ください。

5月の日本語教室開講日

6日(土)、13日(土)、20日(土) (友部公民館 午前10時～)



日本語スピーチコンテストに協会から審査員として参加

● 4月の国際交流情報 ●

【問合せ】 一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL.090-2761-8711 (木村美枝子)

市長コラム

郷土力士 共に応援を

本県出身の稀勢の里関が第72代横綱に昇進し、先月横綱として初めて迎えた春場所で、負傷しながらも逆転優勝を飾り、大いに相撲で本県を盛り上げてくれたことは、記憶に新しいところだと思えます。

本市からも、相撲界には三段目に2人の力士、常陸號(笠間中出身)と玉金剛(友部中出身)が在籍しており、その活躍について場所ごとの勝敗に注目しています。



大相撲笠間場所(平成26年)

そんな中、玉金剛も同場所において三段目優勝(7戦全勝)を飾るといふ雄姿を見せてくれました。まさに郷土の誇りであり、大変うれしく感じました。三段目は幕内とは違い15日間の場所中7番の勝負であり、毎日取組があるわけではないため、前半勝ち続けても後半に負けが重なってしまうなど、調整が難しく厳しい位置だと思います。2人の力士には、早く十両に上がってもらい活躍する姿を見たいと思っています。

また、笠間市は市内の小中学校すべてに土俵があり、少年相撲の盛んな地域です。毎年市内で相撲大会が開催されており、2人に続く素晴らしい力士が誕生することも期待しています。横綱稀勢の里関や2人の郷土力士を市民の皆さんも一緒になって応援していきましょう。

笠間市長
山口伸樹



図書館システムとホームページが新しくなりました

4月からホームページの資料検索結果には、本の表紙画像が表示されます。また、カーリルやブクログなどの書評も確認でき、本探しをますます楽しめるようになりました。

さらに、予約カートに入れて一度に予約したり、借りる順番を指定することもできるようになりました。借りたいと思った資料をお気に入り一覧に入れておくこともできます。みなさん、ぜひお試しください。

パソコン用URL：

<http://lib.city.kasama.ibaraki.jp> (現在のURLと同じです)

スマートフォン用URL：

<https://www.lib100.nexs-service.jp/kasama/spopac/index.do>

携帯電話用URL：

<https://www.lib100.nexs-service.jp/kasama/mobile/index.do>

※WEB予約には一度パスワードの設定が必要です。ホームページのマイページでご登録ください。(4月以前にWEB予約をご利用の方も再度登録が必要となります。)

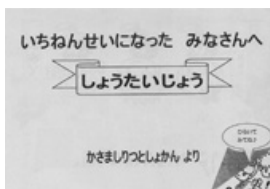
としょかん1年生のご案内

新小学1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

笠間市立図書館では、市内の小学1年生を対象に、「としょかん1年生事業」を行っています。この事業は新小学1年生に、自分の図書館カードを作り、「借りたいものを自分で借りる」ことの体験を通じて、本への興味や世界を広げてほしい、という願いをこめた事業です。

入学式で配布された図書館からの「しょうたいじょう」をお持ちいただいた方には、「としょかん1年生パック」をお渡ししています。オリジナルしおりや、カードケースなど図書館利用に役立つものが入っています。お子さんと一緒にお近くの図書館までお越しください。

また、各図書館では、「としょかん1年生コーナー」で、おすすめの本をたくさん展示しています。



この招待状を持って図書館までお越しください。



としょかん1年生パック

各館の行事予定

5月

笠間図書館	友部図書館	岩間図書館
<p>◆おはなし会 (0～3歳向け 午前11時～11時20分) 5月 5日(金) 祝日のためお休みです 5月19日(金) 『なきごえパス』ほか</p> <p>◆おはなし会 (4歳～小学生向け 午後2時～) 5月 7日(日) 『そらまめくんのベッド』ほか 〈はあとtoはあと〉 5月14日(日) 『ぼくとママのたからもの』ほか 〈たんぼぼ〉 5月21日(日) 『つぎはわたしのばん』ほか 〈アイ アイ〉 5月28日(日) 『ようちえんいやや』ほか 〈笠間語り部の会〉</p> <p>◆上映会(午後2時～) 5月20日(土) 『経世済民の男』(139分)</p> <p>◆ギャラリー 4月27日(木)～5月24日(水) 『版画展』友部版画クラブ</p>	<p>◆おはなし会 (0歳～3歳向け 午前11時～) 5月18日(木) 来てのおたのしみ!</p> <p>◆おはなし会 (4歳～小学生向け 午前11時～) 5月 7日(日) 来てのおたのしみ! 〈すみれのWA〉 5月21日(日) 『くつしたくん』ほか 〈いずみ〉</p> <p>◆名作映画会(午後2時～) 5月28日(日) 『A.I.』(143分)</p> <p>◆ギャラリー ◇5月 2日(火)～5月14日(日) 『リサイクル玩具展示』 手造り工作の会 ◇5月16日(火)～5月28日(日) 『水彩画展示』^{ましこよしかず} 益子芳一 ◇5月30日(火)～6月11日(日) 『写真展示』友部写友会</p>	<p>◆おはなし会 (0歳～3歳向け 午前11時30分～正午) 5月12日(金) 『ぞうさんのさんぽ』ほか ※場所:岩間子育て支援センター くりのこ</p> <p>◆おはなし会 (4歳～小学生向け) ◇こどもの読書週間スペシャル 日曜おはなし会 (午後2時～2時40分) 5月 7日(日) 『ねずみのよめいり』ほか ◇おはなしのとびら (午後2時～2時30分) 5月13日(土) 『かまきりとしましまあおむし』 ほか 〈めだかクラブ〉 5月27日(土) 来てのおたのしみ! 〈めだかクラブ〉</p>

宝くじ助成事業で備品整備

笠間市消防本部は、(財)自治総合センターから「平成28年度コミュニティ助成事業女性防火クラブ育成助成」を受け、笠間市幼少年婦人防火委員会に防火・防災思想の啓発活動を支援する備品として、視聴覚資器材と法被を購入いたしました。

これらの備品を活用し、地域の防火・防災意識の高揚や住宅用火災警報器の設置促進の広報活動を実施していただきます。

この助成事業は、宝くじの普及広報を目的として行われているもので、宝くじの収入を財源としています。



行政相談委員に委嘱

平成29年4月1日、次の方が総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

磯 靖子さん(稲田) (再委嘱)

柴田 良子さん(大田町) (再委嘱)

茂呂 裕さん(下郷) (再委嘱)

行政相談委員は「めざそう 住みよい まちづくり」をスローガンに、住民の皆さんの身近な相談相手として、行政に関する相談などを受け付け、その解決のための活動をしています。

市では、毎月1回の定例相談所と年に2回の特設行政相談所を開設しています。毎日の暮らしの中で困っていること、悩んでいることなどがありましたら、お気軽にご相談ください。相談は、無料・秘密厳守です。

特設相談所 ▶ 5月24日(水)午後2時～4時
市民センターいわま 1階ロビー

定例相談所 ▶ 毎月第4水曜日 午後2時～4時
友部公民館 1階相談室

※ただし、5月は市民センターいわまが会場です。

問 秘書課(内線225)

総務省茨城行政評価事務 TEL 029-221-3347

エコフロンティアかさま監視委員会活動報告(実施日1月25日)

【施設の維持管理】

環境保全事業団より維持管理状況の報告を受けた。

- ごみの受入投入方法については、展開検査ヤードで受入検査を実施後、クレーン方式によりごみを均一に混合し、処理能力(72.5 t/日×2炉)以上のごみを投入しない。(日平均96.0 t)
- 炉の運転方法については、助燃バーナーを使用し、一酸化炭素濃度が100万分の100以下となるようにごみを焼却している。(維持管理目標値30ppm以下で設定。 結果：1号炉8ppm 2号炉7ppm)
- ダイオキシンの発生防止については、燃焼室中の燃焼ガスを摂氏800度以上に保ち、集塵器に流入する燃焼ガスを水噴霧により摂氏175度以下に冷却している。
また、煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度は、維持管理目標値である0.1ng-TEQ/Nm³以下となるように二次燃焼室において完全燃焼している。
(結果：1号炉0.063ng-TEQ/Nm³ 2号炉0.0082ng-TEQ/Nm³)
- ばいじん中に含まれるダイオキシン類濃度は、年1回以上測定し0.0011ng-TEQ/gとなっている。
- 消火設備、粉じん飛散防止、害虫発生抑制、騒音・振動・悪臭・水質など生活環境に支障が生じないよう整備または実施している。

【次回の監視活動】

施設モニタリング・排ガスの維持管理・浸出水の放流について実施。

国産品なら
豊工房

ニタイラ

他社と比べて下さい
見積もり無料

畳表替え.....3,900円～
襖張替え.....3,900円～
障子張替え(大)…3,900円～
アミ戸張替え(大)…3,900円～

暖かい日が増えてきましたね。
窓を開けると、虫が入って
きませんか？

アミ戸張替え

2,100円→1,900円

笠間市大原1216 TEL.0296-77-7845

4月の納税等 納期限：5月1日(月)

・固定資産税(1期分) ・介護保険料(1期分)

※納税には、簡単で便利な口座振替をご利用ください。
※納期限を過ぎると延滞金が増加されます。早めの納税をお願いします。

※口座振替で納付の方は預金残高の確認をお願いします。

案内

休日納税相談窓口のお知らせ

笠間市では、収納推進強化の取組みとして、納税についての相談ができる休日窓口を引き続き開設します。病気や失業・事業の経営不振など、止むを得ない理由で納期限内に税金を納めることが困難な方には、生活状況などを伺わせていただいた上で、納付計画のアドバイスをしています。

期日▶4月30日(日) 5月28日(日)
6月25日(日) 7月30日(日)
8月27日(日) 9月24日(日)
10月29日(日) 11月26日(日)
12月24日(日)
平成30年1月28日(日)
2月25日(日) 3月25日(日)
の12日間。

時間▶午前8時30分～正午

場所▶笠間市役所本庁 1階収税課
相談および納付できる税目▶市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税

持参品▶収入・支出の分かる書類
認印

※課税内容についてのご相談は、事前に各担当課までご相談ください。

☎ 収税課 (内線118)

居宅介護支援事業所 「ケアプランセンターかさま」 オープン

笠間市立病院では、4月1日から居宅介護支援事業所「ケアプランセンターかさま」を開設し、介護に関する相談、要介護認定の申請代行等に対応しています。要介護認定後は、ケアマネージャーが本人や家族の意向を基に本人に合った介護サービス計画を作成します。希望の方はお問い合わせください。

なお、平成30年4月には「地域医療センターかさま」がオープンし移転いたします。

受付時間▶午前8時30分～午後5時15分(土日・祝日・年末年始を除く)

☎ 笠間市立病院
TEL0296-77-0034



平成30年4月オープン予定の地域医療センターかさま

茨城県陶芸美術館 特別展 「PUNK 工芸-魂の救済」

既成の概念にとらわれることなく斬新で先鋭的な作品を作り続ける10名の工芸作家を取り上げ「新しい工芸」の姿と進化の形を紹介します。



川端健太郎
「女(スプーン)」
2014年
(当館寄託)

期間▶4月15日(土)～5月28日(日)
入館料▶一般310円 高大生260円
小中生150円

※特別展チケットでテーマ展、コレクション展も観覧可

休館日▶月曜休館
(ただし5月1日は開館)

☎ 笠間市笠間2345
(笠間芸術の森公園内)
TEL 0296-70-0011

笠間クラインガルテン直売所に カフェオープン!

4月22日(土)に、笠間クラインガルテン直売所内にカフェコーナーがオープンします。店内に休憩スペースを設け、旬の果物(いちご)を使ったドリンクや軽食、コーヒー等が楽しめます。持ち帰りも可能ですので、晴れた日にはのんびり屋外で楽しむことができます。22日、23日はオープニングイベントとして、お試し価格での販売を実施します。なお、人気のソフトクリームも引き続き提供しています。ぜひお立ち寄りください。

営業時間▶午前8時～午後5時

(カフェの利用は午後4時まで)

場所▶笠間市本戸4258

☎ 笠間クラインガルテン

TEL0296-70-3011

(HP:<http://www.kasama-kg.jp/>)

… とりのまちから …

スカイスリーフェスタ (小美玉市)

茨城空港の恒例イベント「スカイスリーフェスタ」は、特産品販売など小美玉の魅力が盛りだくさん♪家族みんなで楽しめるイベントも同時に開催予定です。ぜひ茨城空港に遊びに来てください!

日時▶5月27日(土)～28日(日)
午前10時～午後4時

場所▶茨城空港

内容▶

- ・小美玉マルシェ…地元商店による特産品、グルメの出張販売
- ・子ども向け体験イベント「わんぱく教室」

☎ 小美玉市茨城空港利用促進協議会事務局(小美玉市空港対策課内)
TEL 0299-48-1111

笠間市にお住まいの皆さまへ

建物の塗り替えをご検討なら地域1番の安心と信頼の指標をご提供する(一社)日本住宅塗装協会へご相談ください

JHPA 一般社団法人 日本住宅塗装協会
〒310-0851 茨城県水戸市千波町 2074-4
URL: <http://jhpas.or.jp> E-mail: info@jhpas.or.jp

ご相談窓口 0120-227-767

出張★電気のお困り事はありませんか?
専門 電球ひとつの交換から出張いたします。

オ担当の
でサカベ

親切、丁寧、安心の
エースデンキ

見積り無料! 家電製品販売、修理、各種電気工事
〒309-1731 笠間市上市原905 Tel.0296-73-4216
資格/第1種電気工事士 2級電気工事施工管理技士 ホームページはエースデンキ友部店で検索!
<http://www.acedenki-tomobeten.net>

平成29年4月1日笠間市人事

(部課長級・新規採用職員・退職者)

市長公室

市長公室長 塩畑 正志
 秘書課長 三次 登
 企画政策課長 後藤 弘樹
 企画政策課副参事兼企業誘致推進室長 久野 穰
 行政経営課長 清水 博

総務部

総務部長 中村 公彦
 総務課長 西山 浩太
 笠間支所長兼総務部笠間支所地域課長 渡部 明
 岩間支所長兼総務部岩間支所地域課長 岡野 正則
 資産経営課長 山田 正巳
 財政課長 木村 成治
 税務課長 伊勢山 裕
 収税課長 古谷 茂則

市民生活部

市民生活部長 石井 克佳
 市民活動課長 橋本 祐一
 市民課長 友部 健壽
 市民課副参事(笠間地方広域事務組合) 小薬 進
 環境保全課長 滝田 憲二
 環境保全課副参事(笠間・水戸環境組合) 赤上 信
 笠間支所市民窓口課長 岡野 洋子
 岩間支所市民窓口課長 打越 久勝
 福祉部長兼福祉事務所長 鷹松 丈人
 社会福祉課長 萩原 修

子ども福祉課長 菅井 敏幸
 高齢福祉課長 堀内 信彦
 高齢福祉課副参事兼包括支援センター長 長谷川康子
 笠間支所福祉課長 飯村美奈子
 岩間支所福祉課長 飯田 由一
 かさまこども園副参事兼園長 高野 厚子
 いなだこども園副参事兼園長 関 泉

保健衛生部

保健衛生部長 打越 勝利
 保険年金課長 田村 一浩
 健康増進課長 下条かをる

笠間市立病院

市立病院長 石塚 恒夫
 市立病院事務局長兼経営管理課長 友水 邦彦
 市立病院看護局長 海藤佐代子

産業経済部

産業経済部長 米川 健一
 産業経済部参事(笠間市農業公社) 内桶 克之
 農政課長 金木 雄治
 商工観光課長 川又 信彦

都市建設部

都市建設部長 大森 満
 建設課長 吉田 貴郎
 管理課長 横手 誠
 都市計画課長 持丸 公伸
 まちづくり推進課長 友部 邦男

上下水道部

上下水道部長 鯉淵 賢治
 水道課長 市村 勝巳
 下水道課長 安達 正一

会計課

会計管理者兼会計課長 柴田 常雄

議会事務局

議会事務局次長 飛田 信一
 議会事務局次長 渡辺 光司

農業委員会事務局

農業委員会事務局次長 池田 昌美

監査委員事務局(兼公平委員会事務局)

監査委員事務局次長兼公平委員会事務局次長 太田 周夫

教育委員会

教育次長 小田野恭子
 学務課長 堀江 正勝
 生涯学習課長 石井 淳
 笠間公民館副参事兼館長 高野 一
 笠間図書館副参事兼館長 鈴木 武
 スポーツ振興課長 松田 輝雄
 スポーツ振興課副参事兼団体推進室長 沼野 剛

消防本部

消防長 水越 均
 消防次長兼笠間消防署長 田口 信助
 消防本部総務課長 安達 裕一
 消防本部予防課長 上野 浩
 消防本部警防課長 川辺 義明
 友部消防署長 森下 巖
 岩間消防署長 小島 一実

新規採用職員

横山 育子 (秘書課)
 長谷川尚一 (行政経営課)

丸尾 啓明 (財政課)

木村 恵実 (市民活動課)
 山岸 将大 (環境保全課)
 上馬安加里 (社会福祉課)
 長谷川有紀 (高齢福祉課)
 吹野恵美子 (高齢福祉課)
 酒井 千晶 (かさまこども園)
 豊田 実怜 (保険年金課)
 齋藤 未歩 (友部保健センター)
 稲葉 崇 (市立病院)
 海方 裕幸 (市立病院)
 伊藤 圭亮 (農政課)
 佐藤 美和 (学務課)
 福田 碧 (生涯学習課)
 小林 拓真 (スポーツ振興課)
 齊藤 十慶 (笠間消防署)
 三次 徹 (笠間消防署)
 冨塚 聖斗 (笠間消防署)
 河原井 瞬 (友部消防署)
 稲見 太一 (友部消防署)
 館 歩夢 (岩間消防署)
 浅見 健太 (岩間消防署)

3月31日付 退職者

藤枝 泰文 鈴木 雅子
 山田 千宏 川井 昭
 小沢 敦 山口 浩一
 野口 文男 後藤 芳彦
 大月 弘之 島田 輝彦
 荒川 孝次 田代 泰英
 杉山 洋一 磯 勝美
 田谷 博志 石井 一夫
 宮澤 秀門 岡野 勇二
 内桶 秀男 中村 俊明
 青木 早苗 高柳 智子

第17代かさま観光大使が決定!!

市の観光イベントや県内外の観光キャンペーンで活躍する、第17代かさま観光大使に茨城町在住の平澤優香さん(20)と筑西市在住の手面光里さん(29)の2人が選ばれました。先輩の第16代目大使2人とともに、平成29年4月から31年3月までの2年間、笠間市の観光PRを行います。

皆さん、よろしくお願いします。

てつら ひかり
手面 光里さん

筑西市出身・筑西市在住(29歳)

1年目でわからないことや不安なことも多くありますが、優しい先輩方に笠間市について教えて頂きながら、観光大使として成長できればと思います。

笠間市のプロフェッショナルを目指して頑張ります!



ひらさわ ゆうか
平澤 優香さん

神栖市出身・茨城町在住(20歳)

魅力あふれる笠間を大使としてPRできることとなり、大変嬉しく思っております。特産品や観光名所を広めるとともに、笠間の人々の想いも伝えるお手伝いがしたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

グルメイトが行く!

地産地消応援団の「笠間グルメイト」が、地産地消協力店をレポートします。
この記事に関するお問合せは、農政課(内線528)へ。

今月の訪問先

ポーターハウス

温もりのある 自然食品専門店

ポーターハウスは、平成28年にオープンした自然食品専門店です。「自然食品と暮らし」をコンセプトに、売店・カフェ・レストランを家族4人で経営しています。

笠間ならではの食品を提供したいとの思いから創業され、1階の売店は明るい雰囲気、2階は落ち着いて食事ができるレストランです。自然食品を扱うだけでなく、温もりのある笠間焼の器や木のスプーンを使用するなど、随所にお店のこだわりを感じます。地産地消をモットーに、新鮮でおいしい野菜をお客様に届けるため一軒一軒農家を回り、日々奮闘しています。

★ポーターハウス★

代表 郷家 秀仁
住所: 笠間市手越109-2 電話: 0296-71-6262
営業時間: 午前10時~午後6時
定休日: 月曜日

女性にうれしい酵素プレート

ポーターハウスの一押しメニューは酵素プレートです。この日のメインの麻婆豆腐は、おとうふ家族のお豆腐と地元で生産されている四季豚(四季折々の農産物を餌にして育った豚)を使い、ピリッと辛め。ご飯は、圧力鍋で炊いた玄米を3日間保温し続けた「酵素玄米」で栄養価が高く、モチモチとした食感が特徴です。他にも漬物やこうじタレ等、酵素の力で栄養価が高く、生活習慣病の予防につながるようなメニューです。



酵素プレート

~取材を終えて~

地元の野菜をたくさん使ったお料理が良かったです。笠間産の豆乳を使ったシフォンケーキもオススメです!

おきつ あきこ
グルメイトの興津 亜紀子さん
郷家店長
こばやし みつこ
グルメイトの小林 三津子さん



※取材にご協力いただける地産地消協力店を随時募集しています。

かさま食彩

毎月19日は「食育の日」

家族と一緒に食卓を囲み、このレシピをためてみませんか？

筍とほうれん草のホタテあんかけ

材料(4人分)

ゆで筍(一口大薄切り)… 200g 水+ホタテ缶汁…………… 1カップ
ほうれん草(3~4cmに切る)…1/2束 油…………… 大さじ1
えのき茸(1/2に切る)…… 50g 塩・こしょう…………… 少々
にんにく(みじん切り)…… 1片 (片栗粉…………… 小さじ2
生姜(みじん切り)…………… 1片 水…………… 小さじ2
ホタテ(缶)……………120g

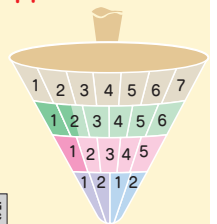
作り方

- ゆで筍、野菜は切り、えのき茸は切ってほぐしておく。
- ホタテは身をほぐしておく。
- フライパンに油をいれ、にんにく、生姜を炒め香りが出たらゆで筍、ほうれん草、えのき茸を炒める。
- ホタテの身、ホタテの缶汁と水を加える。
- 塩、こしょうで味付けし、水溶き片栗粉を加え、とろみをつける。



……… 食事バランスガイド ………

主食(ごはん、パン、麺)	0
副菜(野菜、きのこ、海藻料理)	1.5sv
主菜(肉、魚、卵、大豆料理)	1sv
牛乳・乳製品	0
果物	0



詳しくは

栄養成分(1人分)	
・エネルギー	87kcal
・たんぱく質	8.6g
・脂質	3.4g
・塩分	0.8g

笠間焼うつわプレゼント

4月号締め切り:4月28日(金)必着

【笠間焼の提供】大川 弘明(行方市) おおかわ ひろあき サイズ:13cm×23cm

撮影に使用した笠間焼の器を抽選で1名様差し上げます。このコーナーや広報紙への感想等を添えて、住所・氏名・電話番号を明記のうえ、秘書課まではがき(持参可)でお申し込みください。
※当選者には、市役所本所秘書課まで器を受け取りに来ていただきます。



我が家の長男も1歳6か月になりました。つい半年前まではよちよち歩きだったのが、今ではしっかりと足取りで走り回っています。最近のお気に入り、電車と車。お出かけした時に、電車やバスを見かけると大興奮で声を出して喜んでます。だんだんと自分でやりたがるものが増えてきたものの、うまくいかず涙を流してしまうことも。いろいろな表情を見せてくれる長男の姿に成長の早さを感じています。ここまで元気に育てくれたのも、奥さんの長男に対する愛情はもちろんのこと、周囲のサポートがあったからです。これからも支えてくれる方々への感謝を忘れずに、日々笑顔で子育てを楽しんでいきたいです。

I・T

◀顔面キック!

笠間キッズ館アドレス <http://kasamacity-kidskan.com> 問合せ: 笠間キッズ館 TEL.0296-77-8340
かさまぽけっとアドレス <http://kasama-pocket.jp> 問合せ: 子ども福祉課 TEL.0296-77-1101(内線162)

人口と世帯数 《常住人口2.1現在》 () 内は前月比較
●人口: 75,937人(-63人) 男37,144人(-35人) 女38,793人(-28人)
●世帯数: 28,406世帯(+15世帯) ●3月の出生数: 36人 ●3月の死亡数: 77人

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問い合わせは秘書課(内線225)まで。
○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile>